



実りの秋

秋本番・米の作柄も良く、豊作が見込まれます。機械化の進む農業も架け千し米のおいしさには脱帽。八十八(米)の手間かければおいしさ数十倍。



芸術のあき

10月17日から19日まで休暇村南阿蘇で第6回高森工芸展が開催されました。

訪れた多くの観衆は技のすばらしさに見入っていました。



町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいの住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切に、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



PUBLIC INFORMATION



商売上手! 小学生たちのフリーマーケット



大活躍の中・高生ボランティア



物の大切さを考えます。リサイクルバザー



初目見えの九電工の高所作業車



毎年お世話になります。(婦人会)

高森寮福祉まつりに二千人あつちこつちで優しさをを見つけました。

十月五日の日曜日、今年も高森寮で「福祉まつり」が行われました。

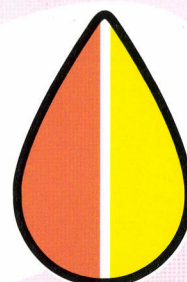
食べ物バザーやパンづくりなどの実演コーナー、遊具コーナー、木工芸とかざら工芸の体験コーナー、人形劇、物の大切さをみんなで考えようというリサイクルバザーや不用品交換会のフリーマーケットなど、毎年多彩な楽しい企画で好評のこの催しに、今年初めての九電工南阿蘇の高所作業車試験が加わり、おとなから子どもまで、たくさんの方が訪れて入寮者の皆さんとの楽しい交流を行いました。まつりを支えてくれたおおよそ百名ボランティアの高森高校や高森町立中学の生徒たちにも声が聞こえます。

さきに道路交通法が改正され「高齢運転者標識」に関する規定が十月三十日より導入されました。

七十五歳以上のドライバーの方は「高齢運転者マーク」をつけて、安全運転をしましょう。

高齢運転者マークを表示した車に対して、幅寄せや無理な割り込みをした場合... 五万円以下の罰金、または、反則金(大型車七千円、普通車・二輪車六千円と違反点数一点が課せられます。

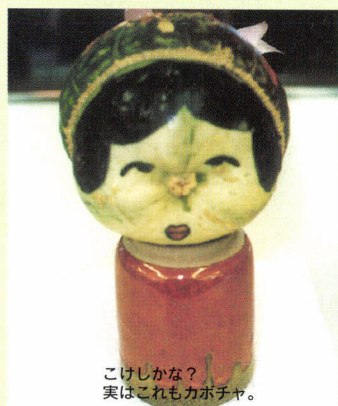
地上0.4M以上2.2M以下で、車両前部及び車両後部の見やすい位置に表示します。



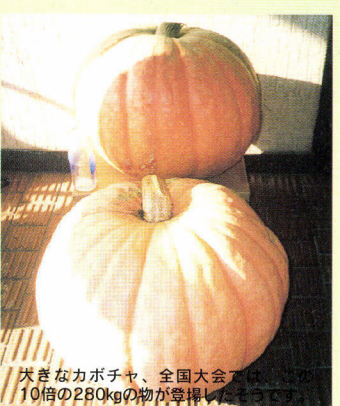
十月三十日から高齢運転者マークが登場しました。



これもカボチャ! JA草部南部支所に持ち込まれ、お化粧せられました。



こけしかな? 実はこれもカボチャ。



大きなカボチャ、全国大会で10倍の280kgの物が登場したそうです。

先日、おもしろいカボチャをみせていただきましたので紹介します。ちなみにカボチャ(南瓜)はカンボジアから伝来したのでこの名がついたそう、ビタミンAに富んだ性質一年生野菜でアメリカ大陸原産。

カボチャの話題





保育園対お年寄りの玉入れ競争



「大五郎」「ちゃん」お似合いです。



赤がんばれ！白がんばれ！(玉ころがし)

楽しみました

秋はやっぱり運動会の季節。各学校はもちろん、本町では毎年町内各地で地区毎の運動会もたくさん行われています。今年も各地区では子どもからお年寄りまで参加して交流と健康づくり、「地区おこし」を目的とした楽しい運動会が行われました。

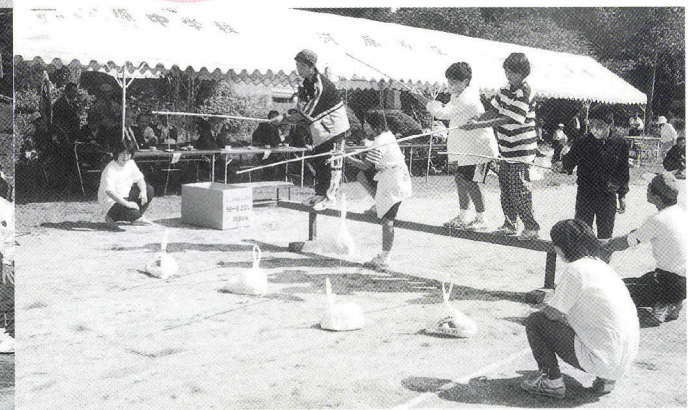
9月23日、野尻北部地区民(尾下・河原) 体育大会(鶴林巧大会会長・10月11日、野尻校区民(津留・野尻) 体育祭(瀬井公正大会会長)が開催され、大勢の人たちで賑わいました。



野尻北部地区民(尾下・河原) 体育大会 9/23



お年寄りによるボール渡し競争。「今度は下からバイ。」



「魚釣りの方が簡単よ。」 なかなか釣れない子どもたち

地区運動会にも伝統が！ 第30回横町区民体育祭開催

10月5日(日)高森小学校で、横町区民体育祭(宮内威真一区長、後藤幸充大会会長)が開催されました。

この大会は、昭和43年に実施されて以来、毎年趣向を凝らしながら実施されて、今年でなんと30回目となりました。区民の体力づくりと融和を目的に子どもからお年寄りまでが参加できるよう、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ミニバレー等の競技と運動会が行われました。今回は、区民体育祭終了後30周年を記念して区民総参加の大ゲーム大会も行われ、参加したおよそ300名の区民は澄み切った秋晴れのもとさわやかな汗と隣近所との交流で楽しい一日を過ごしました。



区民総おどり

母子家庭相談

県の専門の相談員が生活や悩みごとなど、いろいろな相談をお受けします。

お気軽にお越しください。
■とき 十一月二十七日(木) 午前九時から午後三時まで。
■ところ 役場二階の第一委員会室

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談を受けます。お気軽においでください。

■とき 十一月二十八日(金) 午前十時から午後三時まで。
■ところ 林業総合センター一階の林業相談室

法律相談(無料)

本町出身の弁護士、津留清さんによる無料法律相談が行われます。

■とき 十一月十五日(土) 午後一時から三時まで。
■ところ 高森町中央公民館

町の移動図書

十二月十六日(火)	十二月十七日(水)
草部出張所 JA草北 野尻出張所 JA河原	JA色見 JA上色見 横町A団地 下町公民館 須坂団地
10時～11時 11時～12時 13時～14時 14時～15時	10時～11時 11時～12時 13時～14時 14時～15時

高齢者無料職業相談

高齢社会を豊かで活力ある社会とするため、高齢者の方々の生き甲斐を高め、健康で明るい生活を過ごしていただくため、職業相談・紹介を行っています。

■相談日 毎週月・金曜日 午前九時から午後四時 ただし、祝祭日・振替休日・年末年始は休みです。
■熊本県高齢者無料職業紹介所 阿蘇相談所(県阿蘇福祉事務所内)
TEL 0967・22・1325

休日 在宅医

11月9日 藤本医院 Tel ⑦-0020	11月16日 平田医院 Tel ②-0216	11月23日 馬原内科医院 Tel ②-0646	11月24日 東医院 Tel ②-0309	11月30日 中村医院 Tel ⑦-2333	12月7日 立野病院 Tel ⑧-0111	12月14日 寺崎医院 Tel ②-0378
--------------------------	---------------------------	-----------------------------	--------------------------	---------------------------	--------------------------	---------------------------

*都合により変更になる場合があります。広報たかもりテレホンサービスでお確かめください。②-2222



編集後記

久々の飲み方、先輩と二次会にきました。そこで先客日さんから「広報たかもり」は、「隅から隅まで読んじるバツン、十月号はちよつと物たりんだったね。」との言葉うれしさと責務の念を一緒に味わいました。今月号は少しはよくなつたでしょうか？長野の高森特集等については係長(前広報担当者)が書きましたが、さすがにうまい。追いつけるよう頑張ります。

先日、ある職場の長がうちの職員にはPTA・地域等で役員を引き受けてとの要望があれば、率先して引き受けがばりなさいと言ってますとのこと。地域に根ざすことを職場の発展につながるの考えからだと。何事も相手の立場にたてることが大事と感じました。田浩

おめでた おくやみ

1997. 9月受付分 敬称略

赤ちゃんたんじょう

氏名	性別	生年月日	父	母
山本 拓海ちゃん(旭通)	男	8.20生	義夫	美和
桐原 聡一郎ちゃん(村山)	男	8.22生	伸美	清智
田上 賢人ちゃん(横町)	男	8.22生	清美	智代
牛嶋 美羽ちゃん(森)	女	8.23生	津妃	志美
本田 健士郎ちゃん(下町)	男	8.27生	富紀	雄江
土橋 諒也ちゃん(旭通)	男	8.30生	広優	幸子
平田 淳之介ちゃん(横町)	男	9.2生	光玲	春子
津留 竜汰ちゃん(森)	男	9.4生	茂照	美也
後藤 大樹ちゃん(当尾野)	男	9.22生	茂照	美也

おくやみ もうしあげます

住所	御遺族	続柄	死亡者	年齢
天神園	住吉秀経	父	住吉百合	88
中園	安方さよ	夫	安方康久	42
昭神	石竹原	夫	石竹原明	79
西中	和原	妻	和原進子	80
上原	阿南	母	阿南ツエ	61
小崎	中尾正輝	母	中尾ツタ	92
川走	梶野妙敬	兄	梶野忠義	91

人口の動き

(9月末日現在)	
世帯数	2,597 (+1)
男	3,869 (+6)
女	4,180 (+5)
総数	8,049 (+11)

善意の灯

ありがとうございました
(敬称略)

■町社会福祉協議会へ
＜香典返し＞ 住吉秀経 竹石テル 阿南美枝子 本田重則 安方さよ 竹原紀子

＜一般寄付＞ 後藤国雄

■広報送料寄付
菅 昭一郎 (宮崎県延岡市)

県のお知らせ

県民提案募集

「熊本の水を守るための取り組みや工夫」に関する提案

熊本県では、県民の方から広く具体的な県民提案を募集します。

タイトルは募集内容に沿うものであれば自由です。生活排水問題、水源のかん養、川保全など幅広い提案をお待ちしています。

■応募資格

県内在住者

(議会議員、市町村長を除く)

■応募方法

400字詰め原稿用紙5枚以内(ワープロ可)に内容をまとめ、住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を明記して下さい。

■募集期間

12月6日(金)まで。当日消印有効です。

■表彰

優秀作品には賞状及び副賞(県賞十万円、優秀賞五万円、佳作一万円)を贈呈。応募者全員に粗品を贈呈します。

詳しいことは…

〒862-70 熊本県広報課

「県民提案」係までどうぞ。

Tel 096-383-1111

内線3134番

「くまもと・やさしいまちづくり表彰」

「やさしいまちづくり」に取り組んでいる方々を表彰します。

熊本県では、今年からやさしいまちづくりに対する取り組みを表彰していくこと、「くまもと・やさしいまちづくり表彰」制度を制定しました。

皆さんのまわりにある「やさしいまちづくり」についての推薦をお待ちしています。自薦、他薦は問いません。

■応募いただくもの(国、地方公共団体は除きます)

高齢者や障害者に優しい建築物等

(平成6年4月)や活動・運営等

例えば☆建物出入り口に段差がなく自動ドアが設置されていて車椅子が通れる広さ(80cm)を確保している。☆障害者とともにスポーツを楽しむボランティアグループ

■募集期間 11月1日(土)～12月19日(金) 当日消印有効

■応募方法 「くまもと・やさしいまちづくり表彰応募用紙」に必要事項を記入、写真等の資料を添えて、お送りください。用紙は県事務所福祉課、県庁健康福祉政策課にあります。

■詳しいこと・送り先は…

〒862-70 熊本県健康福祉政策課

やさしいまちづくり班

Tel 096-383-1111

内線7024番

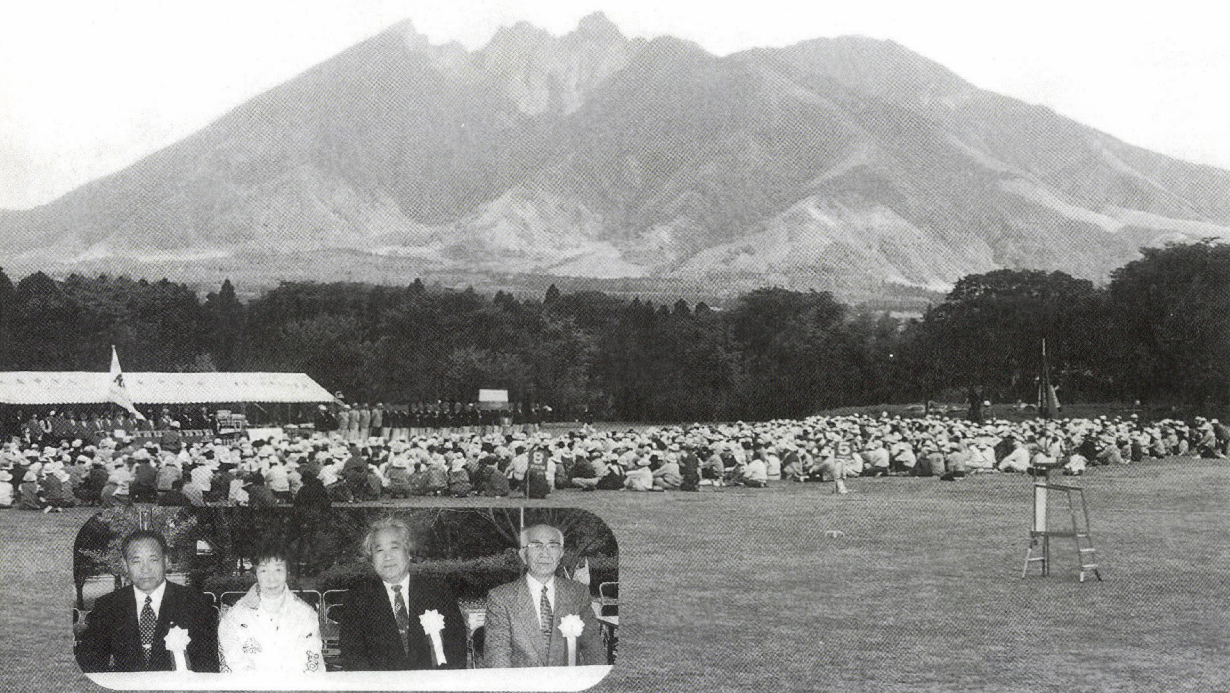
スポーツの秋

「阿蘇カルデラ大地の高森町に集つ」

第一回南部忠平記念グラウンド・ゴルフフェア

1997

大会参加者1500人!



遠路大阪よりおいでいただいた南部久子様(左から2人目)



平成五年十月、南部忠平さんが足型リリーフ贈呈のため来町。「青少年よ何事も努力から、努力なしに成功なし」高森中で講演いただいた時の言葉。

1500人の選手を代表して、高森の田上来さん(旭通)、古沢勝子さん(旭通)が選手宣誓。



往年の名選手?ユニホームもきまっています!

(3)

スポーツを通して
阿蘇南部の発展を

10月7日阿蘇南部町村議会議員及び四役親善ソフトボール大会が高森町山村広場で行われました。

この大会は、阿蘇南部町村議会議員と四役相互の親睦と健康増進を図り、阿蘇南部の郷土発展に貢献しようと毎年行われており今回で21回目となりました。

回を重ねるごとに盛況になり「南阿蘇は一つ」の合い言葉にふさわしい和気あいあいの中での珍プレー好プレーに盛んな拍手がわいていました。ソフトボールの結果は若さに勝る西原チームが優勝しました。(高森チームは健闘むなしく決勝戦進出はなりませんでした。)お疲れさまでした。

高森幼稚園 園児募集

平成10年度の入園受付を次のとおり行います。学校法人高森幼稚園では文部省認定による学校教育法に基づく純粋な教育機関で、公共性、永続性を有し家庭、地域、幼稚園の三者一体の協力の輪から、より良い教育を目指しています。

詳しい問い合わせ・申し込みは…

高森幼稚園事務局 電話 2-0094

募集園児数

■三年保育(三歳児) 二十五名
平成六年四月二日から平成七年四月一日生まれの者

■二年保育(四歳児) 二十名
平成五年四月二日から平成六年四月一日生まれの者

■一年保育(五歳児) 十名
平成四年四月二日から平成五年四月一日生まれの者

●入園受付日 十一月一日から

●申し込み方法 幼稚園規定の願書を本園で受領の上、お申し込みください。

給食制度・延長保育制度あり。

来年の成人式は1月3日

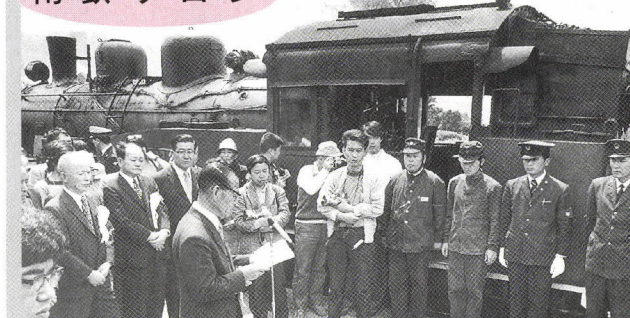
林業総合センター 10時から

学校や仕事で町外にお住まいの高森出身の皆さん、来年の成人式を高森で迎えてはいかがでしょうか。迎えられる方は連絡してください。

(対象者は昭和52年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれた方。)

高森町教育委員会 2-1111 内線169番

南鉄サロン



高森線開通70周年記念行事にご協力ください

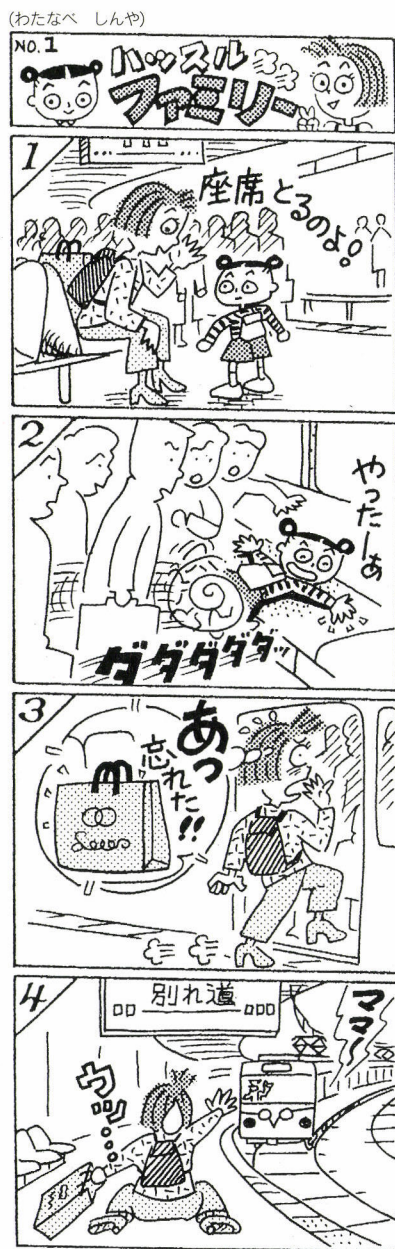
昭和3年2月12日国鉄高森線が開通して以来鉄道は歴史の変遷を重ね、現在にいたりました。その間社会情勢、経済構造の大きな変化に伴い、国鉄から分割を余儀なくされ、昭和61年4月1日南阿蘇鉄道株式会社として発足、来年の平成10年には早13年目を迎えるとともに、高森線として開通して70周年を迎えることになります。

以上のようなことから高森線開通70周年と、南阿蘇鉄道13年の歩みは南郷のみなさんにとってお祝いすべき年となると思います。

つきましては、色々な記念行事を計画していますが、昭和3年2月12日開通初列車並びに当日ご乗車(後日でも可)された生存者の証言や思い出などをお聞かせいただいたものを集録したいと思います。また、開通当日の風景やその前後の写真などをお持ちの方は写真展に出展くださいますようご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせは 南阿蘇鉄道(株) TEL 2-2592

役場の支払日 11/17(月) 11/25(火) 12/5(金) 時間 10時から15時まで (18)



「燃える若きやもん」「お母さんといっしょ」「動物は友だち」登場者募集中

親子で料理 楽しいよ

8月16日(村山)、19日(下町)に「親子料理教室」を林業総合センターで行いました。

これは子どもたちの夏休みにあわせ、料理を通して親子のふれあいと子どもたちの心を育むことを目的としたものです。

村山地区の皆さんが「さばカレー」「サラダ」下町地区の皆さんは、「シチュー」「ピザファンサ」「ぶた肉のマリネ」づくりに挑戦。一生懸命に頑張って「いただきます。」楽しい親子のふれあいができました。



高森少年剣道クラブ 各大会で実力発揮

鹿本町招魂祭剣道大会
八月十三日(水) 鹿本武道館
■団体 △優勝(木津京三・石坂彩・植田雄貴・山田一貴・安方裕二)

青雲橋剣道大会
八月三十一日(日) 日之影中学校
■団体 △準優勝(木津京三・木村允哉・植田雄貴・石坂彩・安方裕二)

菊池十八外城攻防 少年剣道大会
十月十二日(日) 菊池総合体育館
■団体 △優勝(木村允哉・木津京三・植田雄貴・松本泰紀・安方裕二)

俳句

(野尻あけび句会)

稲架襖重なる影や阿蘇遠し
佇めば世塵に遠き萩(萩岳)の秋
新小豆手で揉みあやし汁粉する
秋深し無形文化の里祭
芋水車借りて半分賃に置く
稲架くる人の手元は日暮れおり
草じらみ一つつけたる僧の足袋
黄金の稲穂呑み込むコンバイン

阿南はじめ
草村 鶴代
熊谷 つ子
甲斐しづ子
甲斐 康利
野尻 美穂
長友たつ子
野尻みさと

肥後狂句

長月

(阿蘇御神火会)

もう秋 お色直して立つ案山子
うっかりして 日替わりだった女風呂
もう秋 また古文書と夜の明くる
もう秋 セーター着るとるウインドー
秘密 罪なスクープだったなア
もう秋 「かがしら竿」にや日の足らん
逮捕状 靴底はスリ切れとった
うっかりして 回覧板な山羊の餌
秘密 お地藏さんに聞きなつせ
もう秋 米塚にトラ刈りの出来

田上黙公子
林 不忘
堀田 蘇仙
馬原 馬笑
岡本 琴司
林田 一声
渡辺 雲海
浦塚 南天
松野 笑声
篠田 凡才



都会の若い女性たちと 地域青年農業者との交流会



ようこそ高森へ。交流会参加者全員集合



いらっしやい。3泊4日楽しんでね。



緊張したおもむきの受け入れ式。



温泉館では受け入れ農家家族とすっきりとけ込みました。



地元青年たちとバーベキュー後はキャンプファイアやゲームで交流を深めていました。



きれいな花に囲まれての農業体験いかがでしたか。



慣れないことで足、腰少し痛いようですね?受け入れ農家の子どもたちお姉さんから離れませんでした。

LOCAL EVENTS

みんなのひろば

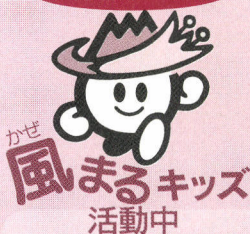
熊谷君・ジュニアオリンピック
全国三位（リレー）

十月十一・十二日に東京国立競技場で行われた第二十八回ジュニアオリンピック陸上競技大会において高森中一年の熊谷栄起君属する（第三走者）熊本県選抜チームが男子四百mリレーCD（一・二年）の部で見事三位入賞を果たしました。おめでとうございます。



ゼッケン726番第3走者熊谷栄起君（決勝で）

子育てサークル



11月より毎週水曜日、10時30分から12時までに変更になりました。
高森町中央公民館（昭和）
時間・場所が変更になることがあります。おたずねは保健衛生係までどうぞ。

幼児看護講習会のご案内

突然、子どもが熱を出した！異物をのみこんだ！そんなとき、いちばん身近にいるお母さんは、不安なものです。そこで、風まるキッズでは、日赤の方による講習会を企画しましたので、ぜひご参加ください。

- ◆日時／11月19日(水)10時から12時まで
- ◆場所／高森町中央公民館（昭和）
- ◆講習内容／子どもが病気をしたとき
けがや事故のときの対処法
- ◆講師／日赤熊本(赤十字インストラクター)

ごはんをおいしく食べるための献立コンクール

ごはんをおいしく食べるためのアイデアをこらした献立を募集します。

- 応募資格／食改善推進委員または食生活改善推進員養成講座受講者
- 応募方法／応募票に必要事項を記入の上写真を添付し役場保健衛生係に提出する。（応募票は保健衛生係にあります。）
- 応募締め切り／11月28日（金）
- 応募作品の内容／
 - 1) ごはんをおいしく食べることでできる献立（白飯とおかずの組み合わせでもよい。）
 - 2) 朝・昼・夜・おやつのいずれか1食分である。
 - 3) 栄養的配慮がなされている。
 - 4) 家庭の料理として普及性がある。
 - 5) 価格は、1人1食分500円以内である。
- 表彰／入賞者に賞状及び記念品、参加者全員に参加賞
- 詳しくは役場保健衛生係TEL2-1111内線128まで

手話教室が開催されています

高森町やさしいまちづくり事業

～高森高校で3月まで～

高森高校では地域に根ざし、地域文化と生涯学習面での向上を目的として、これまでも図書館の一般開放やパソコン・ワープロ教室など、一般を対象とした講座をたくさん開講されていきます。

今年度は十月から三月まで、高森町やさしいまちづくり事業のひとつとして、手話教室（無料）が開催されることになりました。手話は「ろうあ者」の皆さんが社会に参加されていく…集団に加わっていくための、最も大切なコミュニケーションの方法です。

みんなが明るく楽しい社会生活をおくるために、みんなの心を合わせましょう。途中参加もできますのでふるってご参加ください。十月四日の開講式には小学生から大人までの多くの人の参加がありました。

手話教室の予定

- 日時 十月から三月までの第一と第三土曜日
- 午後二時から午後四時まで
- 場所 高森高校図書館
- 内容 手話についての一般講話・手話の実技指導
- 講師 熊本聴覚障害者福祉センター 小野尚寿さん（コミュニケーション支援担当）

問い合わせは：高森高等学校
TEL2-0185
または、高森町役場町民福祉課
TEL2-1111までどうぞ。



10月4日の開講式 講師小野尚寿さん（高森高校図書館）

農業・農村 体験交流

農村の良さ発見



おいしいイチゴの植え付け体験。12月にはりっぱなイチゴが実り、皆様をお待ちします。（林淳一さん管理お世話になります。）



リンゴ狩り後にすばらしい高原で記念撮影、何名か足りません（トイレかな？）。（やまびこ樹園）



リンゴ娘になりました。そのリンゴがおいしそう。



谷口真澄・広子さん（色見）を講師に陶人形づくり

見事な出来映えの作品です。



佐藤哲也さん（菊池市）の指導でかづら細工に挑戦する参加者。

参加者アンケートより 交流会後に郵送された物（抜粋）
■農家研修で色々なことをさせていただき大変勉強になりました。次回またこのような機会がありましたら是非参加し、もっと高森を知りたいです。みんなから「次回は誘って」とうらやましがられました。■農業青年は多少消極的だと思えました。自分の仕事、考え、行動にもっと自信を持ちそれを表現できるとすてきな男性になれるのではないのでしょうか。■日頃何気なく買っている野菜や果物が農家の努力なしではできないことを知り、あらためて考えさせられました。町の広大な自然と情の厚さに触れ本当の豊かさとは何だろうと思います。今後農村に住みたいという人が増えると思います。もう少し率直な意見を聞かせて頂けたらなあと思いました。■輸入品に押されて本物の味がなくなっている今日ですが高森に産地の取り立てのおいしい食べ物をいただくことができました。農業体験ツアーとして登録農家制で体験農業ができるなら、農業を知りたい機会だと思えます。■友だちに誘われて何となく参加したツアーでしたが、初めて体験することばかりで本当にいい思い出になりました。心温かな人と出会えて私まで優しい気持ちになりました。帰っても高森のことばかりを考えています。是非また遊びにいきたいです。■農業体験やかずら細工、陶人形作りは、もう少し時間がほしかったです。



いよいよ最後、ヤマメ釣り。たくさん釣れましたか？

10月より、ごみの分別収集が変わりました。

平成9年10月1日より、不燃物ごみ再分別が（ビン類、缶類、陶器・ガラス類、小金属類）が始まりました。指定日程以外のごみや、指定袋に入っていないごみは収集しません。（移行期間として10月から12月末日までの収集は従来使用しているごみ袋でも分別してあれば収集します。）

ごみの種類		燃えるごみ	ビン類	小金属類	陶器・ガラス類	カン類	粗大ごみ
指定袋		黄色の袋	青色で白文字の袋	透明で黒文字の袋	青色で黒文字の袋	透明で白文字の袋	袋なし
地区	高森	毎週月・木曜日	第1金曜日	第3金曜日	第3金曜日	第2・4・5金曜日	平日、南部清掃センターへ直接持ち込み
	色見	毎週月・木曜日	第1金曜日	第3金曜日	第3金曜日	第2・4・5金曜日	6日
	草部・芹口	6日	13日	20日	20日	20日	7日
	下切・永野原・菅山	7日	14日	21日	21日	21日	8日
	中・矢津田	8日	15日	22日	22日	22日	9日
	津留・野尻1	9日	16日	23日	23日	23日	11日
	野尻2・尾下1	10日	17日	24日	24日	24日	12日
	尾下2・河原	11日	18日	25日	25日	25日	13日
		振替日	(12日)	(19日)	(26日)	(26日)	(10・16日)

産業廃棄物

産業廃棄物とは、事業活動に伴って生じたごみのうち燃えがら、汚泥、廃プラスチック類、建設廃材などをいいます。これらのごみの処理は法令により、事業者自身の処理責任となっています。自ら処理することができない場合は、産業廃棄物処理業者に委託（有料）して下さい。

事業系一般廃棄物

事業系一般廃棄物とは飲食店・商店等の事業活動に伴って生じたごみをいいます。これらのごみは法令に基づき自らが処理するか、直接南部清掃センターに搬入（有料）して下さい。黄緑色の袋

処理困難なごみ

消化器・ガスボンベ・バッテリー・焼却灰・タイヤ・ブロック・劇薬、ペンキ等液体の入った物・・・これらの物は、下取りに出すか専門業者に引き取ってもらって下さい。

一時多量ごみ

引っ越しなどによる多量のごみは、事前に南部清掃センターに連絡してから自分で運んで下さい。（TEL.2-0719）

注意

●家電製品のテレビ・冷蔵庫・洗濯機・掃除機などは直接南部清掃センターへ持ち込んで下さい。（1台1,000円）

TAKAMORI a Police Station
高森警察署だより

「犯罪捜査にご協力を」

最近の犯罪は、全国的にけん銃使用の強盗事件やバラバラ殺人事件など凶悪事件が増加するとともに、来日外国人グループ等による組織的な窃盗事件が多発するなど、一層、悪質化、広域化、国際化が進んでおり、本県においても身代金目的の誘拐事件や民間人を巻き添えにした暴力団員によるけん銃発砲事件等凶悪事件が発生しています。

一方、物の大量生産、大量流通という傾向が進み事件に係のある物から犯人を割り出すことが困難になっており犯人を検挙し、事件を解決するためには、犯罪捜査に対する皆さんのご理解とご協力が決め手となります。

そこで皆さんに、次の点をお願いいたします。

●指名手配犯人の検挙にご協力を！

警察では、逃亡中のオウム真

理教関係特別手配犯人の三人をはじめ、重大な犯罪を行って逃走中の犯人をリストアップして、十一月中旬に全国警察の総力を挙げ追跡調査を行うことにしています。

これらの犯人は再び犯行を繰り返すおそれがあり、早期に検挙しなければなりません。どんなささいなことでも結構ですので警察に通報するようお願いいたします。

●「事件かな？」と思ったら迷わず一〇番を！

通報は早ければ早いほど、被害者を無事救出し、犯人を捕まえることができます。事件事故だけでなく、おかしいなと思った場合や怪しい人物を見かけたりした場合には、深夜、早朝を問わず、一一〇番通報をお願いします。

●犯罪について知っていることは積極的に通報を！

皆さんの情報から解決できた事例はたくさんあります。事

件当時、不審な人や車を見たとか、犯人に似た人を知っているといった情報は、どんな小さな事でも結構ですので通報をお願いいたします。

●聞き込み捜査にご協力を！

事件が発生したとき、捜査員が皆さんの自宅を訪問し、事件や犯人について聞いたり協力をお願いする場合があります。

皆さんからいただいた情報は難事件が解決される場合もあります。情報をいただいた皆さんには迷惑がかからないよう細心の注意を払います。積極的なご協力をお願いします。

●被害にあったときは必ず届け出を！

「被害額が少ない」「面倒だ」「仕返しに怖い」などの理由で、被害に遭われても届出をされない方がおられます。結果的に犯人をかばい、助けることになり、第二、第三の犯罪を防ぎ、被害の拡大を防止するためにも、勇気を出して警察に届出するようにお願いします。

高森警察署

TEL 2・0110

消防なんでも南部分署

こたつやストーブの季節となりました。

～ガス中毒に気をつけましょう～

一酸化炭素中毒

一酸化炭素は、無色無臭で空気よりわずかに軽く、炭火や石油が、十分燃え切らない時や、漏れたガスなど、自動車の排気ガスはもちろんのこと、下水やマンホールの中にも含まれています。一酸化炭素は赤血球（ヘモグロビン）との結合力が非常に強く、酸素の約250倍です。従って、一酸化炭素のあるところでは、赤血球がまずそれと結合し、酸素が結合する余地がなくなるために、身体中の酸素が欠乏し、ついに死亡します。また脳髄はかなり抵抗の弱い器官で、容易に一酸化炭素中毒を起こし、まず意識不明となり、つぎに呼吸停止をきたします。症状は普通、まずあくび、頭痛、目まい、吐き気、脱力感等の身体状態があり、精神症状としては、イライラする、眠くなる等、神経症候としては、眼がちらつく、顔がピクつくなどが起こります。

これらの症状は次第に現れることも、急激に現れることもあって、膝が立たなくなるまで気がつかないこともあります。意識があっても歩くことも、這うこともできず、そのうちに意識がなくなり死亡します。ガス漏れの部屋に救助に行った人まで、一酸化中毒を起こすことがよくあります。換気不十分なところで火を使えば、思わぬ事故を起こします。このガスは色も匂いも味もしないので気がつかないことが多いようです。

ガス中毒の防止策

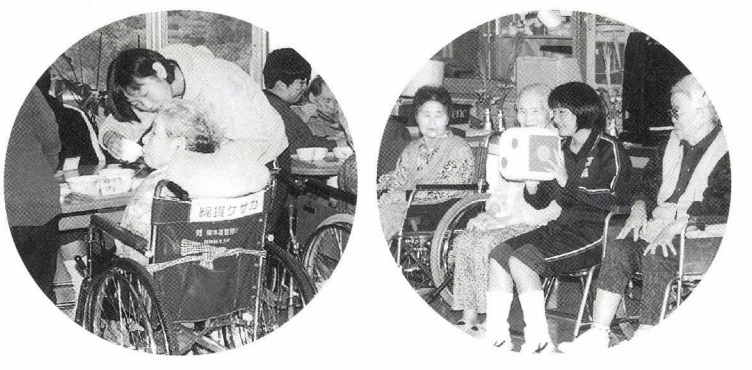
密閉した部屋でガス、石油などのストーブ、あるいは車庫内での自動車のエンジンの作動は酸素を減らし、一酸化炭素の発生を伴いますので換気には十分注意が必要です。

社会福祉協議会だより

高森中学校生二十七名

梅香苑で「ボランティア」日体験

九月二十七日（土）、高森中学校の一年生十名、二年生四名、三年生十三名の合計二十七名の皆さんが特別養護老人ホーム「梅香苑」でボランティア体験をしました。これは、全国老人福祉施設協議会の「老人ホーム一日体験」全国キャンペーン事業として行われたもので、生徒の皆さんはおじいちゃん、おばあちゃんたちを実際に介護し、レクリエーションなどの交流によるふれあいの重要性、人間愛やボランティア精神の大切さ等を学んだようです。（研修内容 車イス、介護用ベッドの取り扱い方と実体験。食事介助、お手玉渡し競争や自己紹介による交流活動など）



けさちゃん、ゆみちゃんの
あなたへの健康講座
生活習慣病(成人病)シリーズNo.4

保健婦より

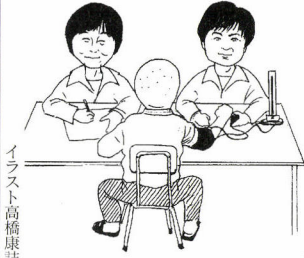


イラスト 高橋康志

健診でからだの
定期点検を

肝臓は「沈黙の臓器」といわれるほど異常が外に現れにくく、病気の発見も遅くなります。あなたの肝臓はまだ大丈夫ですか。

血液検査で肝臓の状態がわかります。

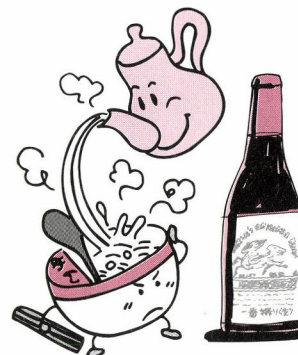
検査項目	正常値
G O T	8 ~ 40
G P T	5 ~ 35
γ-GTP	0 ~ 60

病もあります。感染したことに気づかないまま慢性肝炎に移行している可能性もあります。検査値が高かった人、過去に手術や輸血を受けたことのある人は、ウイルス感染の検査を受けることをおすすめします。

こんな生活が肝臓に負担をかけます

アルコール以外にも肝臓に負担をかける原因はいろいろあります。日頃から次のようなことに注意しましょう。

- ◆過労や不規則な生活、ストレス、睡眠不足
- ◆薬の乱用・多用(薬も肝臓が処理しています。)
- ◆インスタント食品、スナック菓子とりすぎ(食品添加物も肝臓が処理しています。)



健診で発見される肝臓病の多くは、肥満や高脂血症などによる脂肪肝や、お酒の飲み過ぎによるアルコール性肝障害です。γ-GTPだけが高い場合はほとんどアルコールが原因とされます。

食べ過ぎやお酒の飲み過ぎによる肝臓の負担を軽くしてあげることが必要です。一週間に二日はアルコールを飲まない「休肝日」を設けていたわってあげましょう。また、この他にもウイルス性の肝臓

お酒を飲むときのつまみは？

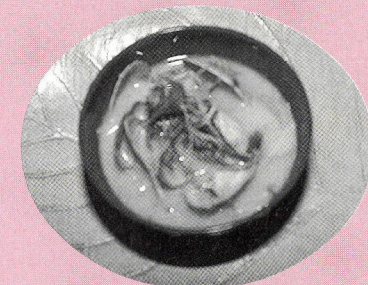
酒が飲めればつまみなにか何でもいっている皆さん。食べ物には肝臓の働きを助けるものと負担をかけるものがあります。つまみにもこだわって。

◆良いつまみ

・良質のタンパク質
酢だこ、チーズ、レバー、冷や奴、野菜の煮付け、ほうれん草のゴマあえ、枝豆、柿などの果物

◆悪いつまみ

・刺激物や脂肪分
ピーナッツ、レーズンバター、鶏の唐揚げ等



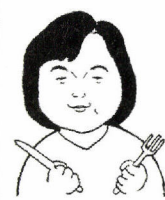
肝臓病予防にこの一品！

しじみ

しじみには、良質のタンパク質が含まれています。必須アミノ酸のバランスがとれているので、消化吸収がよく、肝臓の働きを促進するグリコーゲン、ビタミンB12なども含まれます。

しじみのみそ汁が二日酔いにも効くことはよく知られています。

宮本栄養士のいただきます



～お酒を健康的に飲む方法～

- ①食べながら飲む
- ②マイペースで楽しく
- ③はしご酒、チャンポン飲みは避ける
- ④週に2日は「休肝日」を
- ⑤深夜まで飲まない
- ⑥飲酒後の「ラーメン一杯」は禁物

いずれにしてもほどほどに

税務広報

税を知る週間

十一月十一日から十七日までは「税を知る週間」です。

税金は私たち国民が豊かで安定した暮らしができるようにするための大切な財源です。

今年の「税を知る週間」は「この社会あなたの税がいきている」をスローガンとし、期間中、税の仕組みや使われ方を広く皆さんに知っていただく催しを開催しますのでぜひお越しください。

国民健康保険だより

国保と老人医療は助け合い

合併40周年記念

健康福祉まつり講演会のお知らせ

- 1, 講師 林家木久蔵師匠
- 2, 演題 「笑い与健康」
- 3, 日時 平成9年11月20日(木)
午後2時から
- 4, 場所 高森町民体育館

講師はテレビ「笑点」でおなじみの落語家。出色した文才、画才としても知られています。又、もう一つの肩書き「全国ラーメン党」会長としても有名です。

入場は無料。是非お越しください。

国民年金だより

☆十一月は国民年金制度推進月間です。

高齢社会を迎え、県民一人ひとりが年金を身近なものと考え、国民年金制度の意義や役割を正しく知っていただくために、十一月を「国民年金制度推進月間」と定めています。

この期間中の各種行事を通じて国民年金について、正しい理解と信頼を高めていただきたいと思います。

若いうちは、老後のことなど考えにくいものですが、これを機会に自分自身の年金についてじっくりと考えてみませんか。

推進月間行事

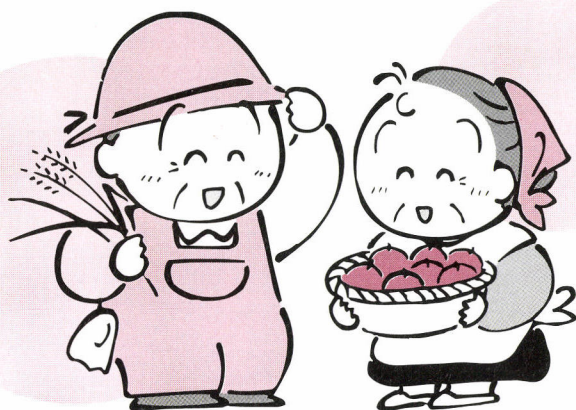
●十一月七日(金)
(午前10時から午後三時まで)
・県下一斉年金相談
林業総合センター

●十一月十一日(火)
・国民年金の集い
メルパルク熊本

●十一月二十日(木)
・高森町健康福祉まつり
(年金相談コーナー)
町民体育館

国民年金についてのおたずねは...

高森町役場 町民福祉課 国民年金担当
電話 2・1111 内線130番までどうぞ



税の作品展
高森町役場・高森温泉館
税の無料相談
郡内の各税理士事務所
租税教室(高森校区婦人会)
日時 十一月十二日(水)
午後七時半
場所 下町公民館

平成9年分源泉所得税
年末調整説明会
日時 十一月二十日(木)
十時から十二時まで
場所 高森町林業総合センター(役場隣り)
詳しくは...

阿蘇税務署
TEL 0967・22・0551
高森町役場税務課
TEL 2・1111 (内線150)

わが家の保険税はいくら？

問い 私の場合、国民健康保険税はいくらになりますか。
家族構成は妻と子の三人家族で、前年の農業所得は300万円、他の所得はありません。

答え 国民健康保険税は、被保険者(老人含)の医療費を賄うため負担を求めるもので、その額は世帯別平等割と被保険者均等割という(応益割)と所得の多寡によって課する所得割(応能割)の合計額とされています。(高森町の場合)

あなたの場合、平成9年度の保険税は次のようになります。

世帯別平等割額 27,700円
被保険者均等割額 24,900円×3人=74,700円
所得割額(3,000,000円-330,000円)×0.081=216,270円
計318,670円

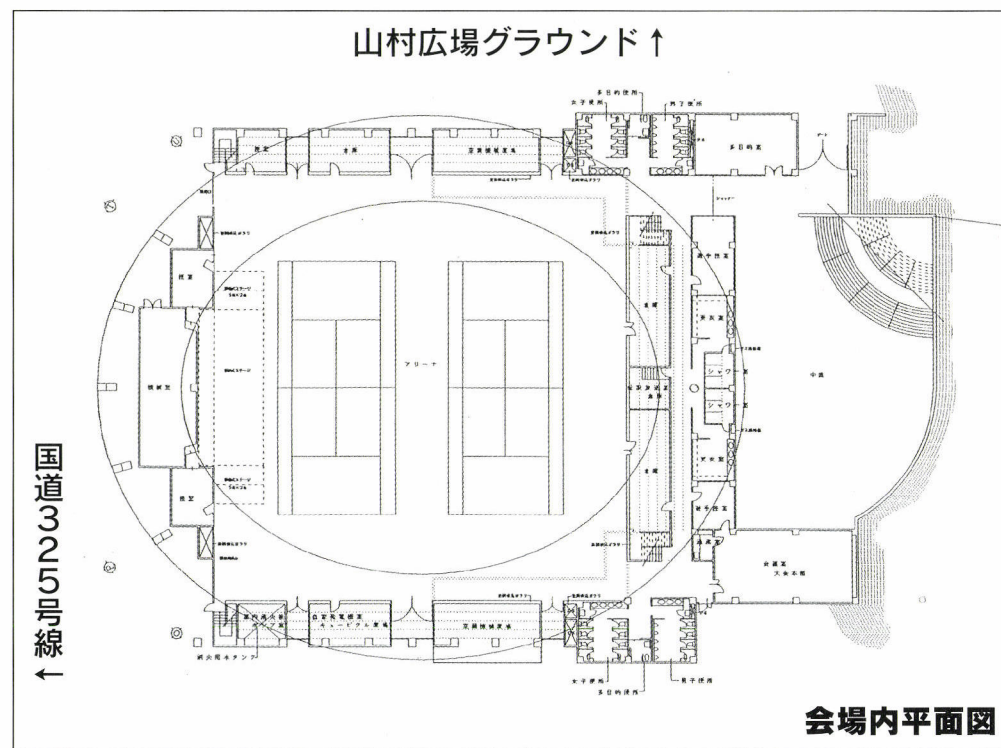
従ってあなたが納付すべき平成9年度の保険税は318,600円(100円未満切り捨て)となり、5月から12月までの8回に分けて納付することになります。但し、市町村によって税率、算定方法(応能割に資産割と所得割を採用しているところもあり。)に違いがありますので詳細については市町村役場におたずね下さい。

高森町役場 税務課 TEL 2・1111

21世紀へスマッシュ! 次世紀への足がかりをめざして



完成間近の町民体育館周辺 10月6日上空より

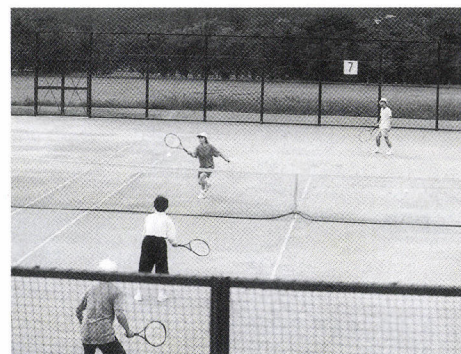


町民待望の体育館が完成しました。十一月十九日には落成式が町村合併四十周年記念式典に先立ち行われます。平成十一年十月二十三日から二十七日まで本町で開催されるテニス大会のメイン会場は確保され、くまもと未来国体(高森国体)成功のためにあらゆる力を結集しなければなりません。町民お一人ひとりの力をお借りいたします。

1999
くまもと
未来国体

いよいよ完成!

「高森町民体育館」



くまもと未来国体

あなたも新しい体育館で
テニスをしませんか。

テニス教室のお知らせ
国体選手によるテニス教室
が開催されます。お問い合わせ
のうえ、ご参加下さい。

とき 十二月七日(日)
午前十時〜午後三時
ところ 高森町民体育館

問い合わせは
企画課・国体推進係

高森町はテニス競技の
開催地です



21世紀へスマッシュ!

交通安全
Traffic Safety



交通安全 高齢者のつどい



700人もの参加者で 場内は熱気ムンムン
命を守る大切さをみんなで学ぶ



トークショー
大庭照子先生



講師 平田美穂先生

九月二十七日土曜日午後二時から高森中学校体育館でお年寄りを対象にした交通安全大会が開催され、(高森町他四か町村と高森警察署などが主催：本年度は今村町長が実行委員長) 高森警察署管内の五カ町村から七百人もの参加があり、交通安全推進や危機意識を持つ大切さを学びました。

大会の講演では平田医院院長の平田美穂先生を講師に招き、昨年六月十三日に福岡空港での飛行機事故に遭い九死に一生を得た体験をお話いただき、危機意識を持つ大切さや、いざというときの対応の仕方、そして最も大切なことはお互いの助け合いの精神であることを強調されていました。

また、「童謡で人づくりと明るく社会づくりを」と活発な活動が続けられている大庭照子先生のトークショーもあり、会場いっぱいの方々は手に振りを付けた歌では一緒に元気に手を動かして会場一体となったステージが繰り広げられ、大庭先生は明るい健康な生活と人間の優しさについてもお話いただきました。

参加された皆さんは助け合う思いやりの心と交通問題に限らず、自分の命は自分で守る大切さをあらためて感じていただけたようでした。

各地で交通安全キャンペーン



九月二十六日午後一時半から、国道三二五号線豆塚前で高森町議会議員の皆さんが交通安全キャンペーンを行いました。これは交通安全運動期間中である九月の定例議会最終日に毎年行っているもので、町議会議員の皆さんや今村町長らが雨の中に傘をさしながら、ドライバーの皆さんへの交通安全の呼びかけをしました。



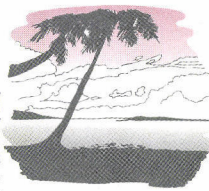
九月二十七日、午前十時から国道三二五号線と町道色見環状線交差点で、上色見支部の皆さんが交通安全キャンペーンを行いました。「シートベルトをちゃんと着けて安全運転をお願いします」との皆さんの優しい呼びかけにドライバーの皆さんはニッコリ。安全運転を誓っていました。

上色見支部キャンペーン

高森町議会議員キャンペーン

夜の歩行は明るい服装で

平成6年度に町から全世帯にお配りした「光反射タスキ」や懐中電灯も活用してください。



二十一世紀を担う青年たちの沖縄研修レポート

南阿蘇六か町村が一体となり、八月三十一日から九月二日まで勤労青年研修が行われました。この研修は、今回で二十三回目となりましたが、昨年までの北海道研修から長期間の休暇が取れにくいことから、今回の沖縄研修となり、交流はもちろんのこと平和学習を取り入れました。学び合ったものを町村発展のために活かしてほしいものです。本町からも井上寿一さん（高尾野）、桐原誠さん（旭通）、中原真海さん（旭通）の三名が参加され、今回は中原さんのレポートを掲載しました。

私は、今回の研修に参加するまで青年団というものの存在を全く知りませんでした。と同時に若い人たちの地元離れが、深刻化している中であって、青年団という組織が



担う役割というものの大きさを痛感する研修でもありました。今回の沖縄は、私にとつて七年ぶり二度目の訪問でした。七年前は、中学校の修学旅行で行ったのですが、そのときは、学習内容が平和学習のみに限られていました。しかし、今回の研修では、もちろん平和学習もですが、大きな目的は、現地青年との交流でした。今回、主に交流したのは、宜野座村という村の青年達でした。まず私が最初に感じたのは、青年達がとても明るいということでした。そして、今始めて出会ったばかりなのにまるで昔からの友達のように気さくに話しかけてくれました。何を話せばいいのかわからず、現地に行く前から、真剣に考えていた自分を恥ずかしく思いました。

二日目以降は、観光地、また、戦跡巡りをしました。今でこそあの様に高層ビルが立ち並び発展した町並みを見ますが、決して忘れていけないのが、罪のない多くの命を奪った沖縄戦です。沖縄

縄のあちらこちらに戦争が残した爪跡が残っていました。戦争を全く経験していない私たちが見ても震え上がるような記録、そして黒い影になつて曲がった眼鏡や弁当箱、発掘された手榴弾、銃などを眼にした時、やり場の無い怒りと悲しみでいっぱいとなりました。また、真つ暗な壕の中で水も飲めず、傷の手当もしてもらえず一人寂しく亡くなつていった人々、友だちが目の前ではたばたと倒れていく姿を目にした人々、そのほか大勢の人々がどのような思いで亡くなったかを考えると想像を絶するものがありました。これから先次第に、戦争を知らない世代の世の中になつてくることは明らかです。だからこそ戦争というものの恐ろしさ、無意味さ、そして愚かさを知る必要があると、私は痛切に思います。

鍵をも握っていると思います。納得がいくまで話しあい、相手との距離を縮めることができるのも、私たち人間が、言葉をもつ最大の理由ではないでしょうか。戦争を起こすことができるのも人間ですが、戦争をくい止めることができるのも人間だけであることを、心に留め、人と人とのコミュニケーションをいつも大事にしていきたいと思えます。

あらためて、振り返ってみると、二泊三日という短い期間ではありましたが本当に充実した研修をすることができました。また、六か町村の青年団ということで、初めて会う人たちが集まりでしたが、この三日間で、見ず知らずの人からかけがえのない親友へと変わりました。このことも私にとって貴重な財産となりました。今回の研修を機に南阿蘇の青年団の活動を少しでも活性化できたらと思っています。

最後になりましたが、このようになすばらしい機会を与えてくださったすべての方に、感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。

今村町長 長野県高森町で友好宣言

今年、本町は合併四十周年目の年。同時に同名の友好町である長野県下伊那郡の高森町（吉川貢町長）も山吹村と市田村の二村合併による町制施行四十周年を迎えています。

十月十日、長野の高森町の町制施行記念式典に今村町長、高森町議会議長らが招かれ、同式典席上で今村町長が今後益々交流を深めようと友好宣言を読み上げ、同宣言書を吉川町長に手渡しして同町の皆さんから温かい拍手が寄せられました。

また、本町訪問団は町執行部や議会などの協議や交流を行って、今後の交流方法の検討を行い、公と民の区別なくあらゆる分野において、友好の精神で交流を深めていくことを確認しました。



今村町長が友好宣言書を読み上げ、吉川町長にお渡しした。

長野県高森町・熊本県高森町 友好宣言

「柿とカヌーと祭りの町」長野県・下伊那郡・高森町…
「野の花と風薫る郷」熊本県・阿蘇郡・高森町…

そこには共に、歴史とロマン・緑豊かで素朴な人情味が溢れている。

これからは、産業、文化、教育、スポーツなどあらゆる分野にわたって、広く交流を進めることに努力し、両町の輝かしい栄光を大切にしながら、いつその繁栄と住民の幸福の増進に寄与しなければならぬ。

そして、両町民の永い友好関係の発展に貢献することを念願しつつ、ここに友好を深めることを高らかに宣言する。

平成九年十月十日

熊本県阿蘇郡高森町長

今村 博信

交流のあゆみ

昭和五十六年秋、長野県高森町役場職員宮島豊実さん（現、同役場建設課課長補佐）が本町役場の旧庁舎時代に本町を訪れ、町内を見学。（インタビュー）

また、平成三年五月、同町の中塚浅男さん（インタビュー）から今村町長宛に一通の手紙が届きました。

その中には「同じ高森町という町名を地図帳に見つけ、我が兄弟のような気持ちになりお便りしました。」といった内容が書かれており、すぐに本町からご返事と共に観光パンフレットをお送りしたところ、長野県高森町の「広報たかもり」に掲載されました。

これがきっかけとなり、平成三

年七月三日、長野県高森町の農委員の皆さんが来町して今村町長に親書が手渡され両町の交流が始まることになりました。

（以下に交流の一部を掲載。その他にも役場職員間の自主交流研修や高森小学校同士の文化交流なども行われています。）

○平成五年十月八日、長野県高森町の青年研修一行十四名が本町を訪れた。これは同町の青年組織活動の活性化を図ろうというもので、本町商工会青年婦人部員などと交流を行う。この後翌十一月十八日、二十日まで、本町商工青年部が長野の高森町を訪れた。

○平成五年一月三十一日、長野県高森町のリンゴ部会が本町を訪問し、リンゴ農家の技術指導の協力をいただいた。本町からもJA阿蘇南高森リンゴ部会が長野県高森町へ訪問して研修・交流などを活発に行っている。



長野県・高森町 中塚 浅男さん



長野県・高森町 宮島 豊実さん

インタビュー

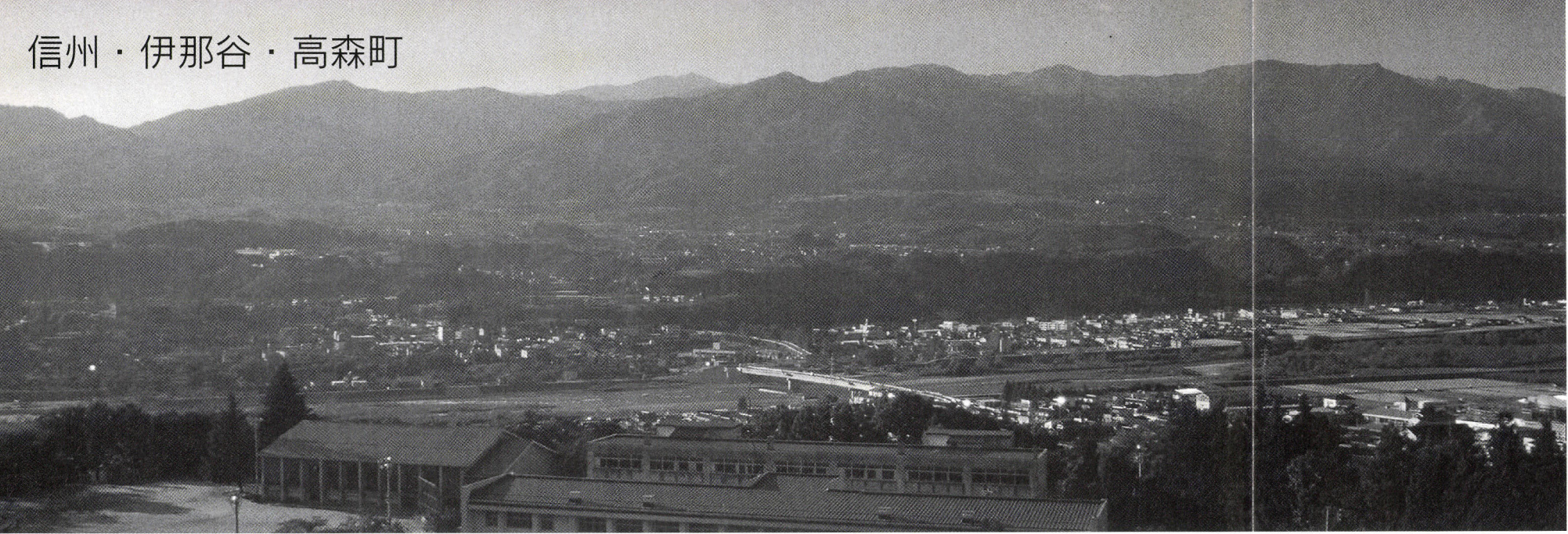
昭和五十六年春、本町を訪ねた宮島豊実さん

「私は旅行が大好きでして九州阿蘇の地図を見ていました私の町と同じ高森町を見つけビックリしましたね。早速住所を調べて町長さんにお便りしたんですよ。これまで両町の交流が深まって本当に嬉しいですね。」

◆中塚さんは九十二歳という高齢にも、今でも農作業もこなされるという元気なおじいちゃん。お孫さん、曾孫さんたちに囲まれて楽しい毎日を過ごされています。

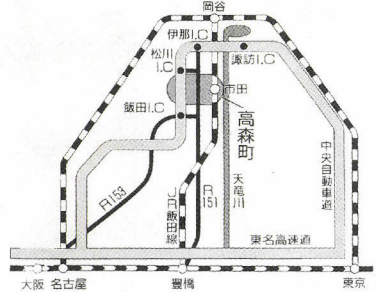
「学生時代、旅行で熊本の高森町を通りかかり同じ町名に驚きました。ぜひ一度行ってみたいと思いき、昭和五十六年春にお邪魔できた時は感激でした。町内を見学して、景色の雄大さに感動しました。日本に二つしかない高森町。同じ町名で親近感がありますね。文化や産業などの交流を続けて、情報交換やお互いに良いところを吸収したいですね。」

◆宮島さんは現在役場建設課開発係を兼務される多忙な毎日。当時のお話を懐かしく話していただきました。



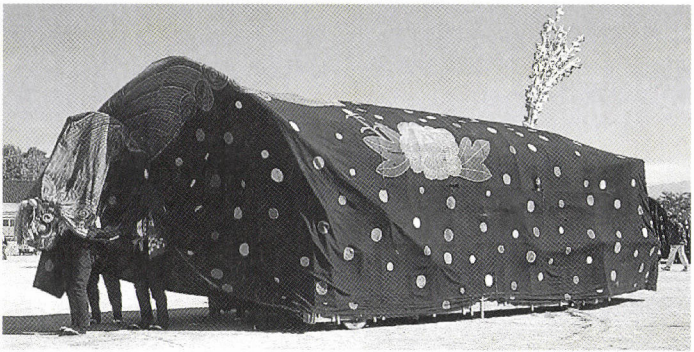
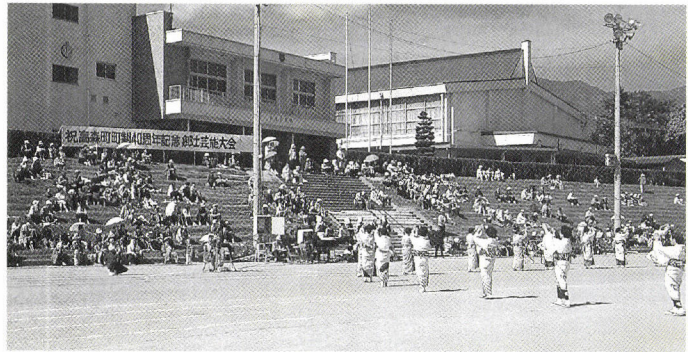
紹介します 長野県・高森町

本町と同名の町、長野県下伊那郡高森町は、雄大な南アルプスと中央アルプスに囲まれ、その中央に天竜川が流れる信州伊那谷にあります。
旧市田村と山吹村が合併し、町名は両村の頂にある本高森山（二八八九m）に由来してつけられました。
同町はこの本高森山から東に広がる扇状地にあり、上段・中段・下段に分けられる段丘の町。天竜川でのカヌー、天然ラドン温泉と、柿、リンゴ、梨など果実の里として広く知られています。
そして何と言っても人情味豊かな町の人たちの輝く笑顔がそこにありました。



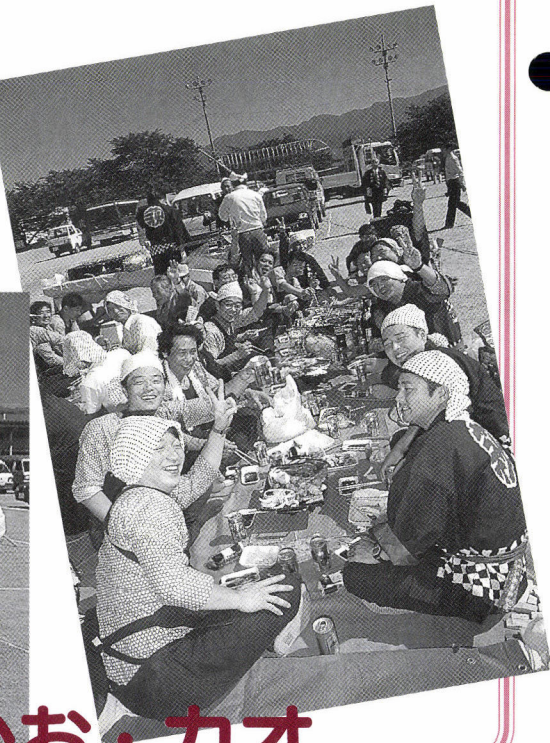
温泉施設「御大の館」
雄大な南アルプスを眺めながら、天然ラドン泉入浴が楽しめる。
同町出身の明治大学野球部監督故島岡吉郎氏の偉業を讃えて命名。

宿泊施設「湯ヶ洞」
収容人員100名、大・小宴会場、駐車場150台。



町制施行40周年記念
郷土芸能大会

町制施行40周年記念式典と同時に開催された郷土芸能大会。10mにも及ぶ13の大獅子の舞や各地区民謡クラブの歌や踊りが披露された。（後ろの建物は高森中学校。同校と町民体育館、福祉センター、役場がこの一帯に集中している。）



信州高森の優しく明るい 顔・かお・力才



「瑠璃寺」には重要文化財の木造薬師如来と両脇侍像が安置されている。境内には源頼朝が供花したすだれ桜の巨木があり、春にはこの一帯は桜の名所となる。



今村町長、後藤議長等による訪問団。左の方は今回の訪問で大変お世話いただいた町職員の本島さんと松村さん



両町の町議会各委員長、役場関係各課が、これからの交流について、あらゆる方面から検討を行い親交を深めた。